

平成24年度「夏休みセミのぬけがら調査」結果報告書

船橋市環境保全課

1、目的

夏の代表的な昆虫であるセミ（ぬけがら）を調べることにより、身近な自然への関心を深め、自然環境保全思想の醸成を図る。

2、概要

(1) 入門コース

① 調査場所 夏見運動公園
日 時 平成24年8月3日（金）9時30分～15時
参加者 34名
講師 6名

② 調査場所 アンデルセン公園
日 時 平成24年8月8日（水）9時30分～15時
参加者 35名
講師 7名

(2) 実践コース

③ 調査場所 県立行田公園 西側
日 時 平成24年8月18日（土）9時～15時
参加者 46名
講師 11名

(タイムスケジュール)

9:00 行田公園西側メイン広場にて受付、班分け
9:10 開会挨拶、講師紹介
9:20 調査手順の説明
9:30 調査場所へ移動後、採取開始
10:30 会場（行田中学校）へ移動
分類方法の説明・分類
12:15 昼食
13:00 分類続き
結果のまとめ作業
13:30 班ごとの発表・講師による総評
14:00 終了・解散

3、結果及び評価

(1) 結果

・入門コース 夏見運動公園

総数531個

①アブラゼミ192個 ②ミンミンゼミ132個 ③ニイニイゼミ138個 ④ツクツクボウシ0個 ⑤ヒグラシ4個 不明65個

・入門コース アンデルセン公園

総数682個

①アブラゼミ252個 ②ミンミンゼミ13個 ③ニイニイゼミ227個 ④ツクツクボウシ9個 ⑤ヒグラシ154個 不明27個

・実践コース 県立行田公園 西側

総数2,418個

①アブラゼミ1,765個 ②ミンミンゼミ506個 ③ニイニイゼミ7個 ④ツクツクボウシ15個 ⑤ヒグラシ4個 不明121個

(2) 評価

・入門コース 夏見運動公園

連日30℃超えの猛暑続く真夏の公園、今年のニイニイは7月から盛んでした。アブラゼミも一気に出はじめ、ミンミンの声も盛んで、アブラ、ニイニイと競争中。ニイニイゼミのヌケガラが目立つのは他公園と異なるが、今年のニイニイは例年より大量で、不明分のヌケガラは♂♀不明の65個で、すべてニイニイのため、種別では最多になりました。今年のアブラは出遅れている感で、全体割合が下がりました。不明分込みの総計は531個の採集となりました。

・入門コース アンデルセン公園

連日の暑さの中、例年と園内の同じコースを観察しました。この地区は他所に比べてニイニイゼミとヒグラシの多い所。今年はセミの発生がやや遅く、なおさら、ニイニイゼミは今がピークの如く多くなりました。

ヒグラシは2011年に比べ多く記録されたが、ヒグラシの多い自然体験ゾーンの観察にやや時間をかけたためでしょうか。ミンミンゼミが極端に少ないのは例年通りで、アブラゼミは2010年の54%と比して少ないが、コースの時間配分を変えた影響と思われます。ツクツクボウシの発生時期は例年通りでした。

・実践コース 県立行田公園 西側

猛暑の夏だが息抜きの様な薄日でした。雷雨の予報あるなか開始しましたが、途中で暗くもなり雨の前、早めに教室に入りました。セミの鳴き声はいたって盛んだが、少ない印象どおり、近年の最少数値となりました。6年前も少なめだったという傾向が面白い（アブラゼミの幼虫期間！）。ニイニイは終わったが、アブラ等、全体には出遅れている感、しかし、鳴き声は朝晩競合しています。朝、クマゼミの声を皆で聞くが、ぬけがらは発見できませんでした。採集総数は2418個の最少数値となりました。

※ 班別集計結果（行田公園西側）

		1班	2班	3班	4班	5班	合計	割合(%)
アブラゼミ	オス	232	232	185	72	253	974	1765 73.0
	メス	198	210	149	83	151	791	
ミンミンゼミ	オス	50	100	28	12	67	257	506 20.9
	メス	65	99	20	20	45	249	
ニイニイゼミ	オス	0	0	1	0	0	1	7 0.3
	メス	0	1	2	0	3	6	
ツクツクボウシ	オス	2	2	4	0	1	9	15 0.6
	メス	0	2	3	0	1	6	
ヒグラシ	オス	1	3	0	0	0	4	4 0.2
	メス	0	0	0	0	0	0	
クマゼミ	オス	0	0	0	0	0	0	0 0.0
	メス	0	0	0	0	0	0	
不明		36	85	0	0	0	121	5.0
合計		584	734	392	187	521	2418	100

通年調査結果（行田公園西側）

	アブラゼミ	ミンミンゼミ	ニイニイゼミ	ツクツクボウシ	ヒグラシ	クマゼミ	不明	合計
H12	2990	681	19	45	3	1	0	3739
H16	2283	445	0	13	6	0	910	3657
H17	4278	917	9	47	1	0	991	6243
H18	1854	826	5	38	4	0	176	2903
H19	3935	606	9	36	1	0	1321	5908
H20	3617	1087	23	20	4	0	141	4892
H21	3438	667	11	72	0	0	807	4995
H22	2341	605	1	71	9	0	643	3670
H23	3132	720	5	20	5	0	94	3976
H24	1765	506	7	15	4	0	121	2418

入門コース(夏見運動公園)



朝の受付後、調査前のご案内等



調査開始



羽化したてのセミがいました



葉の裏側にもぬけがらがあります



部屋に戻り分類の方法を学びます



セミの種類ごとに、雄と雌を分けます



調査日の採取・分類結果を記録しました

入門コース(アンデルセン公園)



採取開始(高いところは棒を使って落とします)



まとまってついていることもあります



こんなところにもぬけがらがありました



足元に落ちているぬけがらも探します



大きなオニヤンマも見つけました



分類方法のコツを教わります



上手にルーペを使って分類します



講師から、昆虫全般に関するお話を聞きました

実践コース(県立行田公園 西側)

5班に分かれて、公園西側をくまなく調査します



各班担当の調査場所に移動し、調査を開始します

高いところも、低いところも探して、集めます



採取の様子

親子、兄弟、友達、祖父と参加、または一人でも、たくさんご参加いただきました



行田中学校に移動し、分類開始

たくさん集められました



各班ごとに集計結果を発表しました

講師からの総評。みなさまお疲れ様でした